



## 78200-XKCC-KOSO LiFE・ZEST BOOST METER

### 取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

安全にドライビングを楽しんでいただくために、以下の注意点を正しくご理解の上、ご使用下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

#### ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に取り付け車両の形式の確認を行ってください。

〔適応車種〕 ライフ JB7, 8      ゼスト JE1, 2

3. ブーストメーターキットの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行って下さい。

※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験の無い方のみでの組付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険です。また、保障の対象外になりますので絶対に行わないで下さい。

4. 本製品は電子機器です。衝撃および湿気には十分注意し取扱い下さい。また、分解や改造は絶対に行わないで下さい。
5. 純正パーツの取付け・取り外しはサービスマニュアルに従い作業を行って下さい。
6. 本製品の加工や分解、組付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課

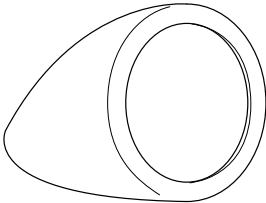
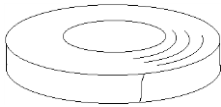
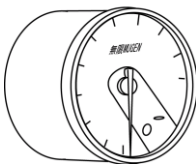
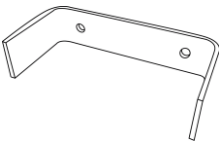
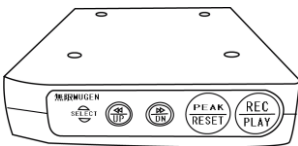
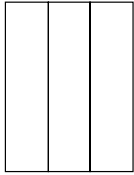
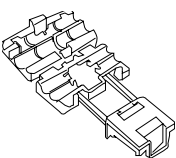
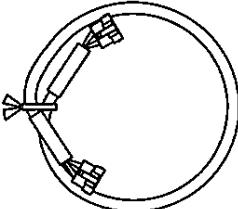
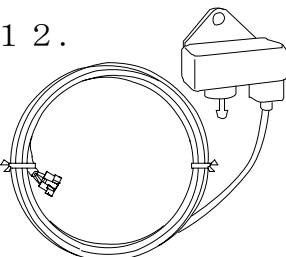
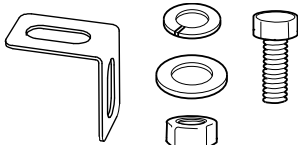
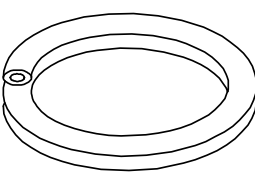
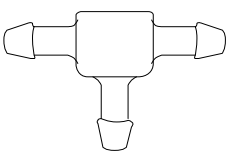
【営業時間 9:00～18:00】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

#### お客様へ

1. 定期的にゴムホースの劣化、割れを点検し、取り付け状態を確認して下さい。損傷等の異常がある場合は速やかに補修を行ってください。
2. 走行中は安全の為、長時間凝視しないで下さい。前方不注意等による事故の原因となり大変危険です。
3. 天候その他の条件によっては、ブーストメータのガラス面が反射して見にくい場合があります。
4. ブーストメータを取り付けることにより、前方の視認に影響を与える場合があります。運転には十分注意してください。

## 【構成部品表】

| No. | PARTS NAME.         | QTY. | 1.                                                                                   | 2.                                                                                    |
|-----|---------------------|------|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| 1.  | メータフード              | 1    |    |    |
| 2.  | 両面テープ (メータフード用)     | 1    |                                                                                      |                                                                                       |
| 3.  | ブーストメータ             | 1    |    | 4.                                                                                    |
| 4.  | メータステー              | 1    |                                                                                      |    |
| 5.  | ナットM3               | 2    | 5.                                                                                   | 6.                                                                                    |
| 6.  | スプリングワッシャ           | 2    |     |    |
| 7.  | コントロールユニット          | 1    | 7.                                                                                   | 8.                                                                                    |
| 8.  | 両面テープ (コントロールユニット用) | 1    |    |    |
| 9.  | エレクトロタップ            | 4    | 9.                                                                                   | 10.                                                                                   |
| 10. | 電源ハーネス              | 1    |   |   |
| 11. | メータハーネス (4極白 2.0m)  | 1    |                                                                                      |                                                                                       |
| 12. | 圧力センサ               | 1    | 11.                                                                                  | 12.                                                                                   |
| 13. | L字ブラケットセット          | 1    |   |    |
| 14. | バキュームホース (0.9m)     | 1    | 13.                                                                                  | 14.                                                                                   |
| 15. | スリーウェイジョイント         | 1    |  |  |
| 16. | ホースバンド              | 4    | 15.                                                                                  | 16.                                                                                   |
| 17. | コルゲートチューブ (2.5m)    | 1    |   |    |
| 18. | タイラップ (黒150mm)      | 15   | 17.                                                                                  | 18.                                                                                   |
| 19. | 取付・取扱説明書            | 1    |   |   |

取付・取扱  
説明書

## 【取り付け時に用意していただくもの】

・ビニールテープ ・アルミテープ ・コーキング剤

## 【必要工具】

・ボックスレンチ ・ドライバー (プラス・マイナス) ・プライヤー  
・カッターナイフ ・ニッパー ・ドリル  $\phi 3 \cdot \phi 6 \cdot \phi 8 \cdot \phi 12 \cdot \phi 15$

## I. 圧力センサの取り付け

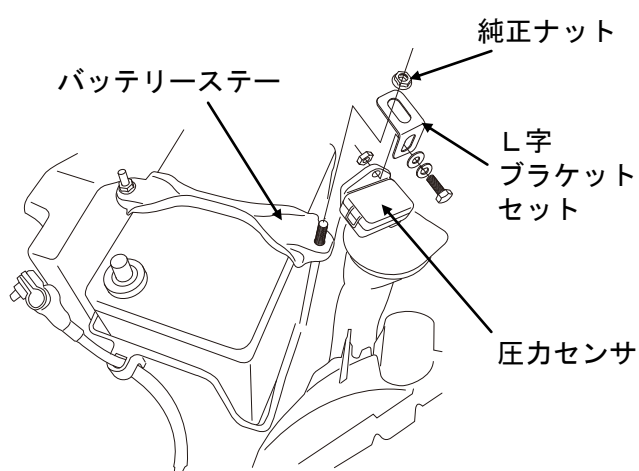
※純正パーツの取り外しはサービスマニュアルを参照すること。

※エンジン停止直後は各部が高温になっている為、作業は行わないで下さい。火傷を負う恐れがあり大変危険です。

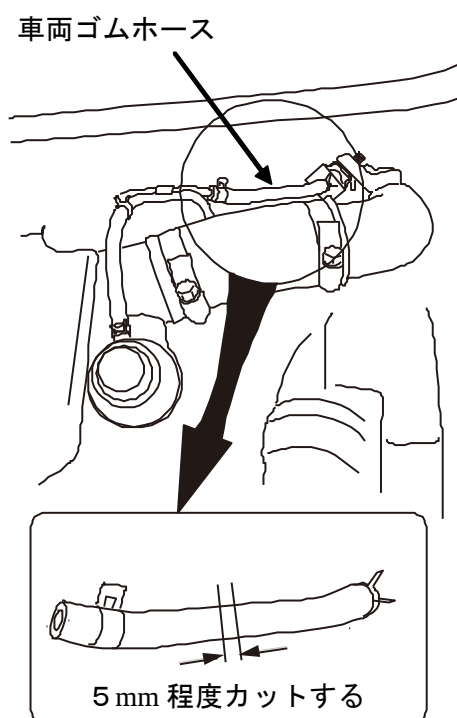
①バッテリーのマイナス端子の接続を外す。

※メモリ機能の記憶が消去される場合があります。

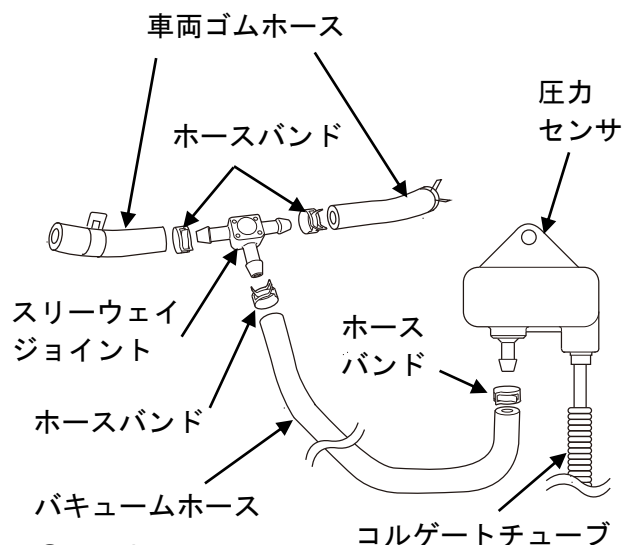
②圧力センサのハーネスにコルゲートチューブを必要な長さにカットして被せ、ハーネスとコルゲートチューブをビニールテープで固定して、下図に従って圧力センサをバッテリーステーと仮組みする。



③下図に従って車両ゴムホースを外し、ゴムホースのセンターを5mm程度カットする。



④取り外した車両ゴムホースにスリーウェイジョイントを接続し、下図に従って取り回し、ゴムホースを元の位置に接続する。

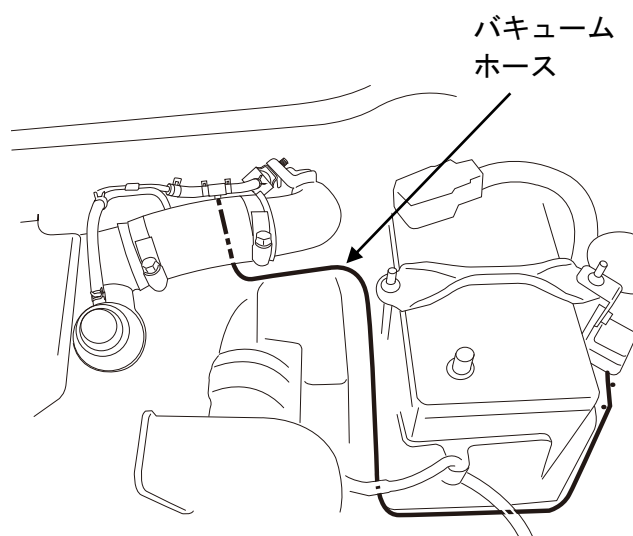


⑤を参考にバキュームホースをカットする。

※各ホースを接続する際、ホースバンドにて固定する。

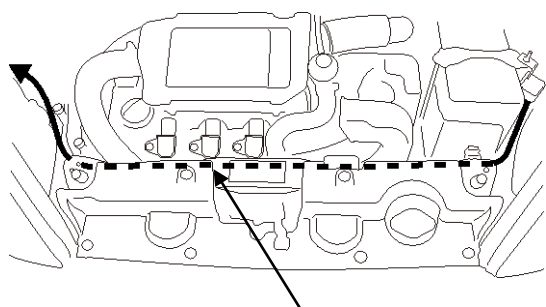
⑤下図を参考にバキュームホースを取り回し、タイラップにて固定する。

※タイラップにて固定する際、バキュームホースに無理な力が掛からないように注意すること。



- ⑥圧力センサハーネスを下図に従ってフロントバルクヘッドに沿って配策し、タイラップにて固定する。

※タイラップにて固定する際、ハーネスに無理な力が掛からないように注意すること。

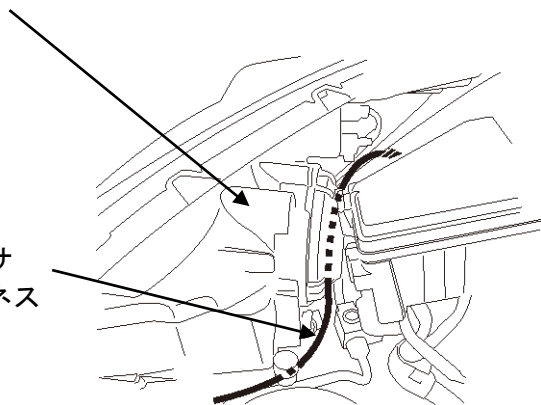


圧力センサハーネス

- ⑦圧力センサハーネスを右側ヘッドライト下からフェンダーへ通す。

右側ヘッドライト

圧力  
センサ  
ハーネス

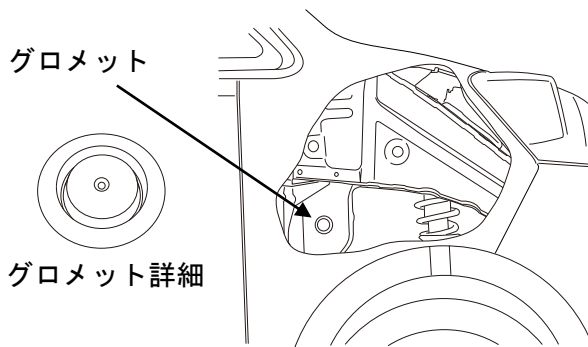


- ⑧サービスマニュアルに従って、右側フロントインナーフェンダーを取り外す。

- ⑨ ライフ DIVA, ゼストの場合  
下図に従ってグロメットを外し、グロメットのセンターに $\phi 3 \rightarrow \phi 10$ にて穴開けをする。

グロメット

グロメット詳細



ライフ (DIVA除く) の場合  
サイドウインカーハーネスのグロメットに  
切り込みを入れる。

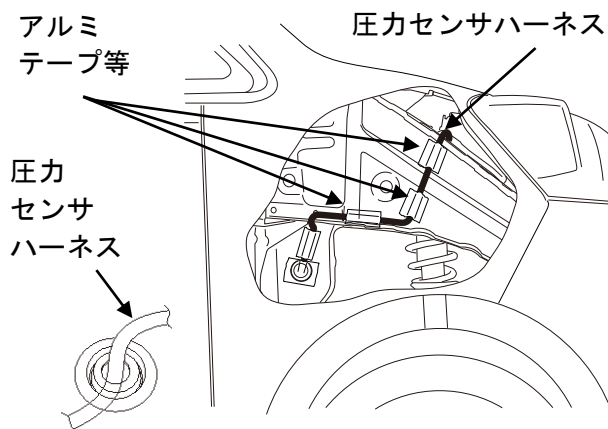
※ハーネスを傷つけないようにグロメットのみに  
切り込みを入れる。

- ⑩ ⑨にて穴開けを行ったグロメットを車両に  
取り付け、下図に従って圧力センサハーネスを  
配策し、アルミテープ等で数箇所、ハーネスを  
フレームに固定する。

アルミ  
テープ等

圧力  
センサ  
ハーネス

圧力センサハーネス



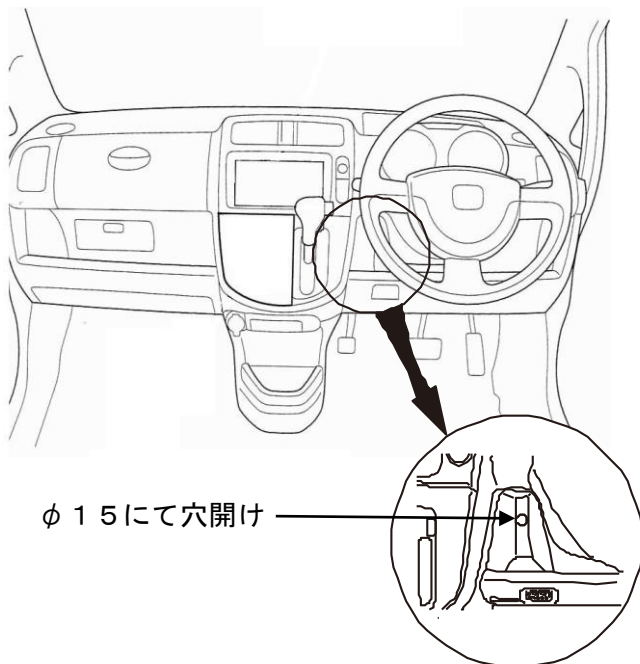
グロメット詳細

※グロメットから圧力センサハーネスを通し、  
コーキング剤にて防水処理を施す。

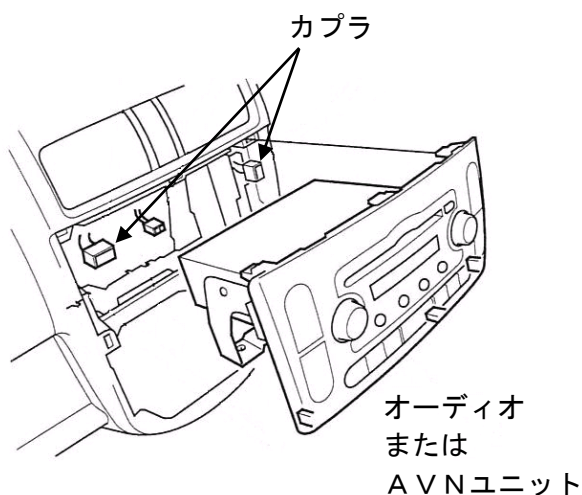
※アルミテープの貼り付け面はあらかじめ油分・  
汚れ等をきれいに拭き取っておくこと。

## Ⅱ. 車内への設置

- ① ライフの場合のみ  
 インストルメントパネルのドライバポケット  
 サイドに下図に従ってφ15にて穴開け  
 を行う。

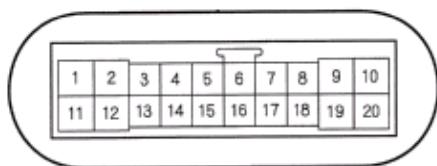


- ② サービスマニュアルに従って、オーディオ  
 ユニットまたはAVNユニットを取り外し、  
 各カプラの接続を外す。



- ③ 電源ハーネスをオーディオユニットまたは  
 AVNユニットのカプラと接続する。

ライフ  
 オーディオユニットカプラ (20P)



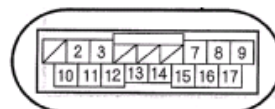
ハーネス裏側から見た図

### 車両ハーネスカプラ

|    |    |                |
|----|----|----------------|
| 2  | 若葉 | ACC電源線 (橙線と接続) |
| 9  | 赤  | イルミ線 (白線と接続)   |
| 10 | 空  | 常時電源線 (赤線と接続)  |
| 20 | 黒  | GND線 (黒線と接続)   |

ゼスト SPORTS TURBO

AVNユニットAカプラ (17P)



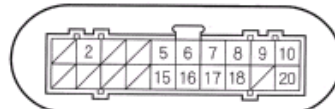
ハーネス裏側から見た図

### 車両ハーネスカプラ

|    |    |                |
|----|----|----------------|
| 9  | 茶  | GND線 (黒線と接続)   |
| 10 | 赤  | イルミ線 (白線と接続)   |
| 14 | 若葉 | ACC電源線 (橙線と接続) |
| 17 | 紫  | 常時電源線 (赤線と接続)  |

ゼスト SPORTS TURBO

オーディオユニットAカプラ (20P)



ハーネス裏側から見た図

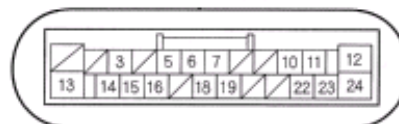
### 車両ハーネスカプラ

|    |    |               |
|----|----|---------------|
| 2  | 若葉 | ACC線 (橙線と接続)  |
| 9  | 赤  | イルミ線 (白線と接続)  |
| 10 | 空  | 常時電源線 (赤線と接続) |
| 20 | 茶  | GND線 (黒線と接続)  |

ゼスト Spark TURBO

NAV. 装備車

オーディオユニットAカプラ (24P)



ハーネス裏側から見た図

### 車両ハーネスカプラ

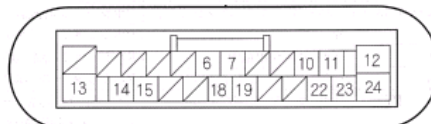
|    |    |                |
|----|----|----------------|
| 12 | 茶  | GND線 (黒線と接続)   |
| 13 | 赤  | イルミ線 (白線と接続)   |
| 14 | 若葉 | ACC電源線 (橙線と接続) |
| 24 | 紫  | 常時電源線 (赤線と接続)  |

ゼスト Spark TURBO

NAV. 非装備車、

リヤカメラ付きオーディオ装備車

オーディオユニットAカプラ (24P)

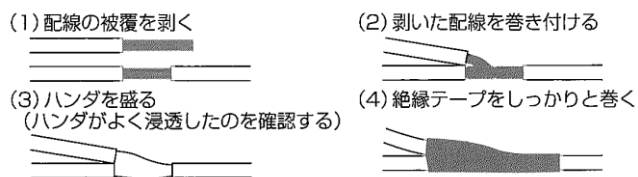


ハーネス裏側から見た図

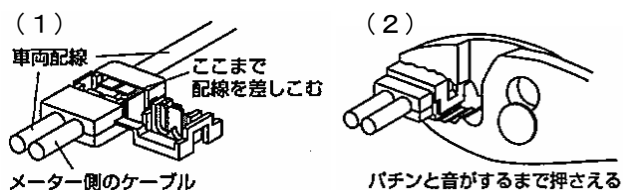
## 車両ハーネスカプラー

|    |    |                  |
|----|----|------------------|
| 12 | 茶  | ・・・GND線（黒線と接続）   |
| 13 | 赤  | ・・・イルミ線（白線と接続）   |
| 14 | 若葉 | ・・・ACC電源線（橙線と接続） |
| 24 | 空  | ・・・常時電源線（赤線と接続）  |

## ※ハンダ付けのやり方



## ※エレクトロタップの使い方



※ハンダ付けの際は火傷に注意すること。

※エレクトロタップを使用する場合は、確実に接続し、スペースに注意すること。

### ④ ライフの場合

接続した電源ハーネスをインストルメントパネル裏を通し、①にてドライバサイドポケットに開けた穴から通す。

### ゼストの場合

接続した電源ハーネスをインストルメントパネル裏を通し、ドライバインストルメントロアカバーの裏側まで取り回す。

### ⑤ ライフの場合

車内に引き込んだ圧力センサハーネスをインストルメントパネル裏の車両ハーネスに沿わせ、タイラップにて軽く固定し、①にてドライバサイドポケットに開けた穴から通す。

### ゼストの場合

車内に引き込んだ圧力センサハーネスをインストルメントパネル裏の車両ハーネスに沿わせ、タイラップにて軽く固定し、ドライバインストルメントロアカバーの裏側まで取り回す。

※ハーネスの長さ調整ができるように、タイラップは最後まで締め込まないこと。

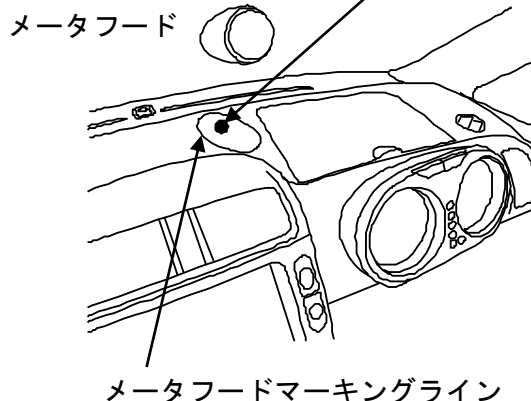
⑥ インストルメントパネルにメータフードを仮置きし、位置をマーキングする。メータフードで隠れる位置にメータハーネスを通す穴をφ12にて開ける。

※穴開けの際は、インストルメントパネル裏面に何も無いことを確認すること。

※インストルメントパネルに穴開けしない場合は、メータフードにハーネスを通す切り欠きを設けること。

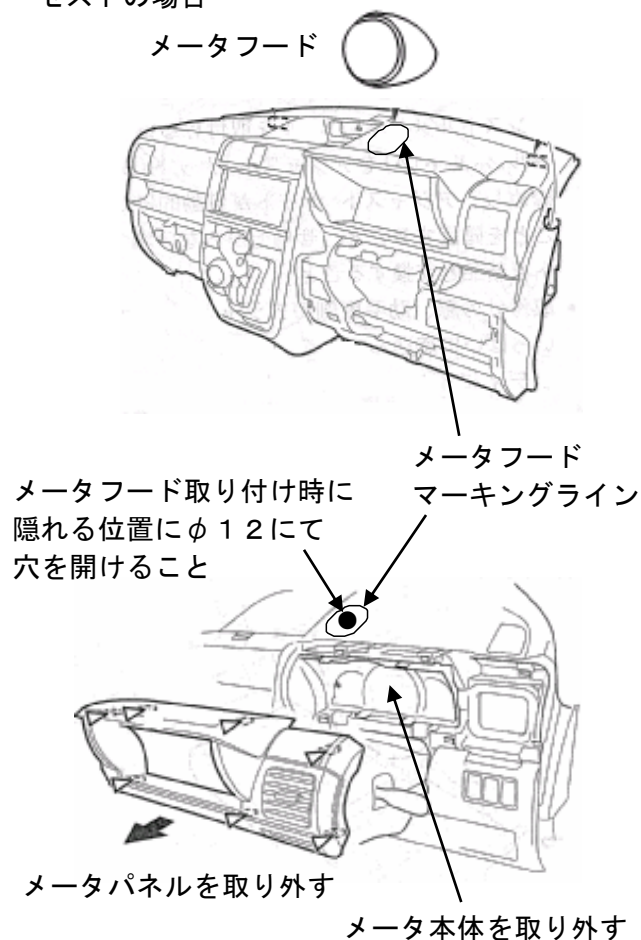
ライフの場合

メータフード取り付け時に隠れる位置にφ12にて穴を開けること



ゼストの場合

メータフード

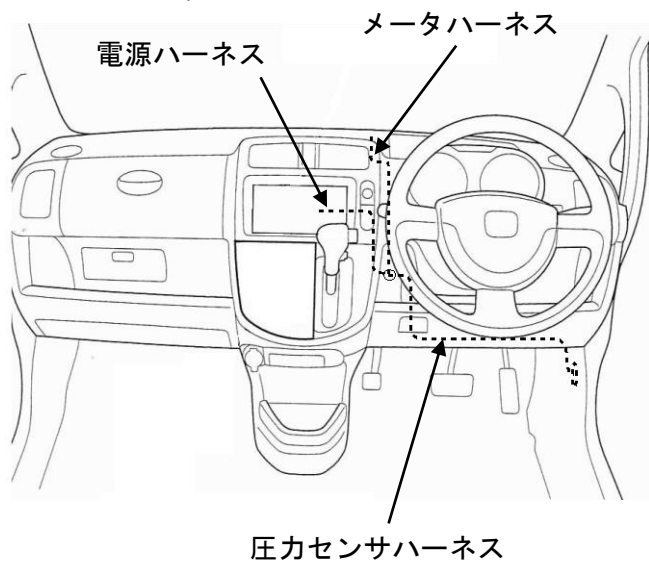


※メータパネルとメータ本体を取り外し、インストルメントパネル裏面に何も無いことを確認した後、穴を開けること。

⑦ ライフの場合

メータハーネス（2.0m）を⑥にて開けた穴からインストルメントパネル下方向に入れ、①でドライバサイドポケットに開けた穴から通す。

ハーネス配策

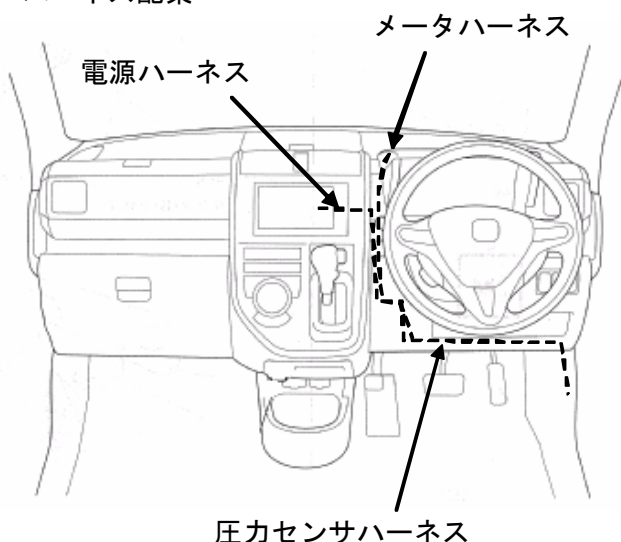


※メータハーネスは、20cm程度インストルメントパネル上に出してビニールテープで固定しておく。

ゼストの場合

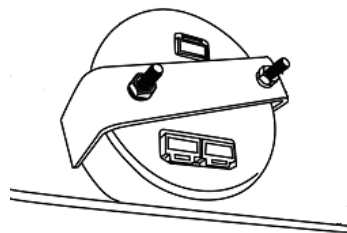
メータハーネス（2.0m）を⑥にて開けた穴からインストルメントパネル下方向に入れ、ドライバインストルメントロアカバーの裏側まで取り回す。  
ハーネスを取り回した後、⑥にて取り外したメータ本体とメータパネルを元に戻す。

ハーネス配策



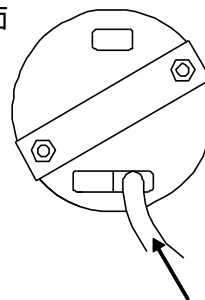
※メータハーネスは、20cm程度インストルメントパネル上に出してビニールテープで固定しておく。

⑧メータフードにメータを取り付ける。  
コの字ステーを裏から当て、M3ナットとスプリングワッシャーで固定する。



⑨ ⑦にて出しておいたメータハーネス（2.0m）をメータに接続する。

メータ裏面



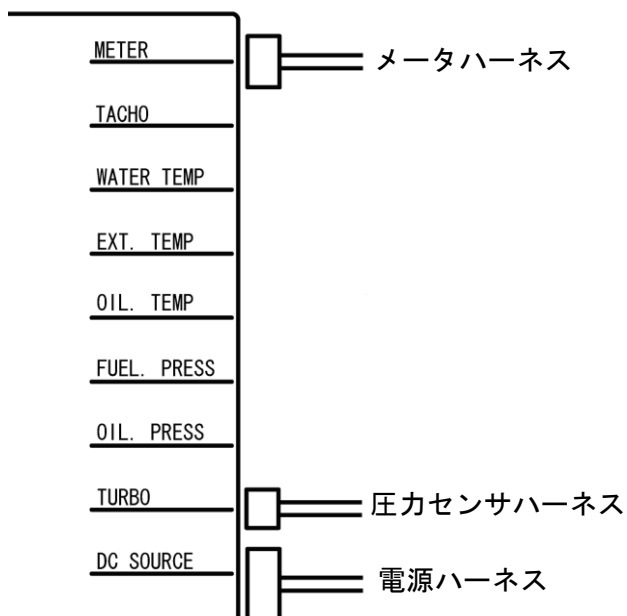
メータハーネス（2.0m）

⑩両面テープでメータフードをインストルメントパネルに⑥にてマーキングした位置に固定する。

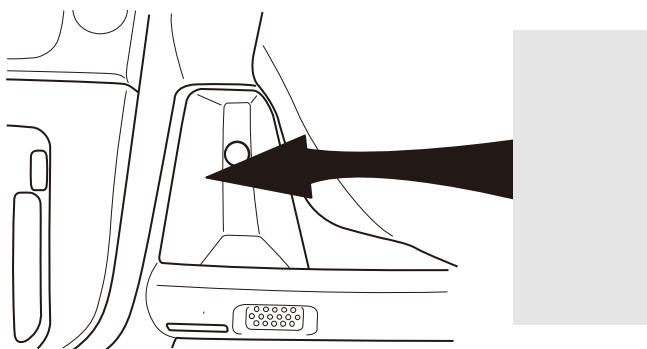
※両面テープの貼り付け面は、あらかじめ油分・汚れ等をきれいに拭き取っておくこと。  
気温が10℃以下の場合は、暖めてから使用して下さい。

⑪圧力センサハーネス、メータハーネス（2.0m）、電源ハーネスをコントロールユニットに接続する。

コントロールユニット

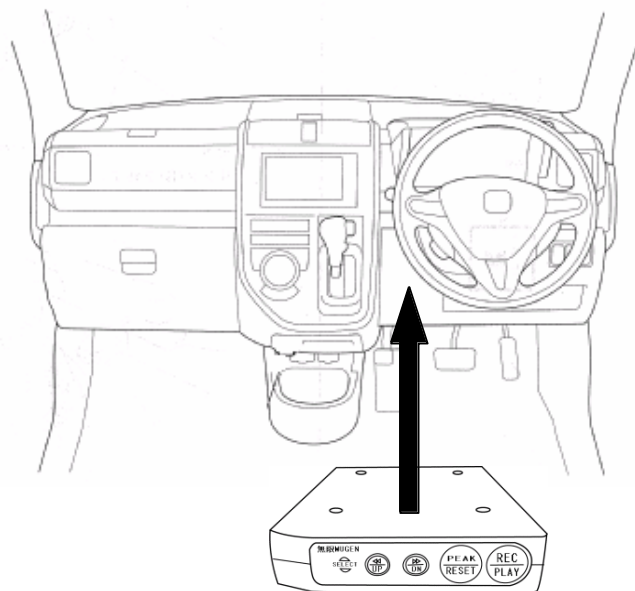


- ⑫ ライフの場合  
コントロールユニットをドライバサイド  
ポケットにコントロールユニット用両面  
テープにて取り付ける。



#### ゼストの場合

コントロールユニットをドライバインストル  
メントロアカバーにコントロールユニット用  
両面テープにて取り付ける。



※両面テープの貼り付け面は、あらかじめ油分・  
汚れ等をきれいに拭き取っておくこと。  
気温が10℃以下の場合は、暖めてから使用  
して下さい。

- ⑬ 圧力センサハーネス、メータハーネス  
(2.0m)、電源ハーネスを車両ハーネス等と  
タイラップにて固定する。

※ハーネスはノイズなどの障害を発生させない  
ように取り回すこと。  
※ハーネスがブレーキペダル、アクセルペダルに  
接触しないように取り回すこと。  
※余ったハーネスを束ね、タイラップにて固定  
すること。

- ⑭ オーディオユニットまたはAVNユニットを  
元に戻す。

- ⑮ 各タイラップを本締めする。

- ⑯ バッテリーのマイナス端子を接続する。

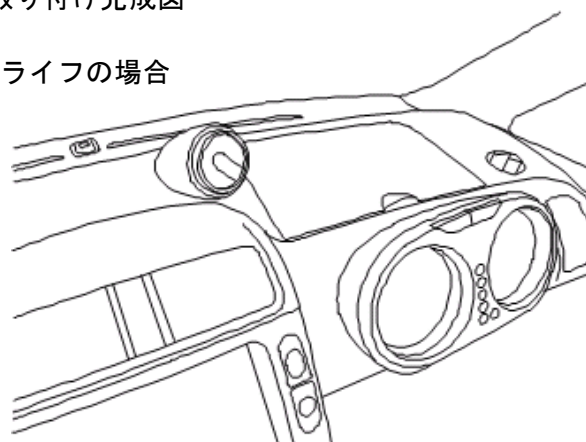
- ⑰ 各ハーネスに無理な力が掛かっていないかを  
確認する。

- ⑱ イグニッションをONにして、メータの作動に  
問題がないか確認する。

- ⑲ エンジンを開始して、ホースからエア漏れ等が  
ないかを確認する。

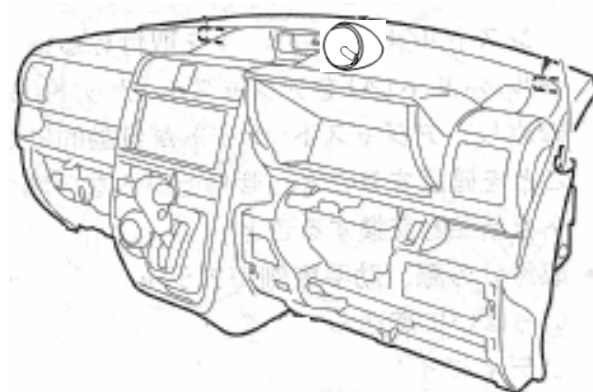
#### 取り付け完成図

##### ライフの場合



#### 取り付け完成図

##### ゼストの場合



### Ⅲ. 操作方法

#### ※警告

エンジン始動後、必ずメータをチェックして下さい。万一異常を発見できずに発進させると大事故の恐れがあります。

- ・ オープニング・モード  
指針が動作して照明、PEAK LED、WARNING LEDが点灯することにより、動作確認が出来ます。
- ・ 断線チェック機能  
センサ及びセンサハーネスの断線、配線抜け、誤配線があった場合、指針は真下を指し、WARNING LEDが点滅します。
- ・ 短絡（ショートチェック）機能  
センサ及びセンサハーネス上のどこかで短絡があった場合、指針は真下を指し、WARNING LEDが等間隔点滅します。
- ・ シリアルエラー機能  
メータとコントロールユニット間のどこかで通信が出来なくなった場合、指針は真下を指し、WARNING LEDが2連続等間隔点滅します。



点滅（断線時）



等間隔点滅（短絡時）



2連続等間隔点滅（シリアルエラー時）

#### I リアル・モード

- ・ 指針がリアルタイムに車の状態を指示します。
- ・ 同時にピーク値をコントロールユニット内に記憶します。

#### II ピーク・モード

- ・ コントロールユニットの“PEAK/RESET”スイッチ を押すと、メータ文字盤のPEAK LEDが点灯し、ピーク・モードになります。
- ・ PEAK LEDが点灯中の時は、全てのメータの指針が一斉にピーク値を指示したままになります。
- ・ コントロールユニットは常に更新されたピーク値を記憶します。（車のキーをOFFにしても、メモリ機能により、ピーク値は残ります。）
- ・ 再度“PEAK/RESET”スイッチを押すと、リアル・モードに戻ります。
- ・ “PEAK/RESET”スイッチを2秒以上長押しすると、PEAK LEDが一斉に点灯から点滅へ変わり、ピーク値はリセットされ、リアルモードになります。  
（ピーク値のリセットは、リアル・モード、ピーク・モードどちらからも行えます。）

### Ⅲ ワーニング・モード

- ・ワーニング設定モード時に設定した値以上になるとメータ文字盤の**WARNING LED**が点灯します。（油圧計は設定値より指針が下がると点灯します。）
- ・**WARNING LED**点灯を解消するにはワーニング設定モードにして設定値を変更します。

### Ⅳ ワーニング設定モード

- ・コントロールユニットの“**SELECT**”スイッチを押すと全ての**WARNING LED**が一斉に点滅して、ワーニング設定モードになります。
- ・設定出来るメータは、**WARNING LED**の点滅が早いものです。
- ・“**SELECT**”スイッチを押す毎に、設定出来るメータが変わります。
- ・“**UP**”スイッチ・“**DN**”スイッチにてワーニング値を設定します。（スイッチを押し続けると、早送りになります。）
- ・設定後、5秒以上無操作だと**WARNING LED**が消灯し、設定完了となりリアル・モードに戻ります。
- ・バッテリーを外すと、ワーニングの設定はリセットされます。ワーニングの設定を変更された方は再度ワーニング値を設定しなおして下さい。

### ※警告

走行中の操作は非常に危険です。必ず、安全な場所で車が停止している状態で操作してください。

### Ⅴ リプレイ・モード

- ・取付けられたメーター各々が、同時に走行状態を最大40秒間記録・再生します。

#### 記録

- ・リアル・モードにてコントロールユニットの“**REC/PLAY**”スイッチを押すと、全てのメータの**PEAK LED**が等間隔点滅し、最大40秒間の走行状態を記録（各メータ毎）します。
- ・40秒後、**PEAK LED**の等間隔点滅が停止して、リアル・モードに戻ります。
- ・40秒経過する以前に記録を終了させたい場合は再度、“**REC/PLAY**”スイッチを押すと、リアル・モードに戻ります。

#### 再生

- ・ピーク・モード時、コントロールユニットの“**REC/PLAY**”スイッチを押すと、全てのメータの**PEAK LED**が同時に等間隔点滅をし、記録したデータの再生を開始します。
- ・再生終了 又は、“**PEAK/RESET**”スイッチを押すと、リアル・モードに戻ります。
- ・再生中に“**UP**”スイッチ若しくは、“**DN**”スイッチを押すと(0.5秒以内)、ポーズ状態になります。（ポーズ中は、**PEAK LED**は再生時と異なる等間隔点滅を行います。）
- ・再生中に“**UP**”スイッチ若しくは、“**DN**”スイッチを押し続けると、2倍速再生（戻し）を行います。（2倍速中は**PEAK LED**はポーズ中と同じ等間隔点滅を行います。）スイッチを離すと、ポーズ状態になります。
- ・ポーズ中に“**UP**”スイッチ若しくは、“**DN**”スイッチを押すと（0.5秒以内）、押した回数だけコマ送り（コマ戻し）を行います。
- ・ポーズ状態で“**REC/PLAY**”スイッチを押すと、再生を開始します。



ポーズ状態



記録・再生状態